

令和2年度 第1回函館市まち・ひと・しごと創生推進会議

〔議題概要および会議結果〕

【議 題】

1 副委員長の選任について

副委員長については、函館市まち・ひと・しごと創生推進会議設置要綱第5条2の規定により、委員の互選により定めることとされております。

なお、今回の会議は書面開催であるため、事務局案を提示させていただきます。

事務局案：岡崎委員

岡崎委員は、今後、人口減少対策を進めるうえで重要となる福祉や子育て分野に造詣が深く、函館市社会福祉審議会委員も務めているため。

○ 函館市まち・ひと・しごと創生推進会議委員名簿【資料1】

<結果>

→ 事務局案を承認する

2 第1期函館市活性化総合戦略（2015～2019）の評価について

第1期函館市活性化総合戦略については、令和元年度（2019年度）をもって計画期間を終了しておりますが、目標値達成状況等を総括的に評価します。

○ 基本目標に掲げる数値目標の達成状況【資料2-1】

5つの基本目標に掲げる数値目標9件のうち、「達成」が2件、「未達成」が4件、「その他」が3件となっています。

○ 各施策におけるKPI達成状況【資料2-2】

基本目標ごとの各施策における計34件のKPIのうち、「達成」が21件、「未達成」が9件、「その他」が4件となっています。

〔内部評価〕

数値目標やKPIの達成状況等から、第1期函館市活性化総合戦略には、一定の成果があったものと評価します。しかしながら、本市における出生数の減少や若者の社会減は著しく、人口減少は依然として厳しい状況にありますことから、引き続き、様々な分野にわたる総合的な取組を長期的な視点に立って、継続的に進める必要があるものと考えております。

<外部評価結果>

→ 数値目標やKPIの達成に有効であったといえる

3 「地方創生推進交付金」対象事業の評価・検証について

第1期函館市活性化総合戦略の基本目標に掲げる事業のうち、令和元年度に国の当該交付金を活用した事業の効果について、KPIの達成状況等により評価します。

○ 地方創生推進交付金事業の状況【資料3-1, 3-2】

令和元年度 交付金活用事業 1件

事業名：はこだて環流プロジェクト（H30～R2, 3年間）

内部評価：C…効果があった

今後の方向性：ウ…事業の継続

<外部評価結果>

→ KPIの達成に有効であったといえる

<委員意見>

コロナ禍を機に首都圏企業などではテレワークの導入が進んでおり、移住者獲得にはチャンスでもある。IT企業誘致等も含め、取組の強化を期待したい。

4 第2期函館市活性化総合戦略（2020～2024）の一部改訂について

令和2年3月に策定した第2期函館市活性化総合戦略について、下記の通り、内容の追加および変更を行います。

○ 第2期函館市活性化総合戦略（2020～2024）の一部改訂について【資料4】

- ・ 本戦略を「函館市総合計画基本構想実施計画」として位置付ける旨を表記
- ・ KPI（重要業績評価指標）に新規項目を1件追加
- ・ KPI（重要業績評価指標）の目標値を1箇所修正

<結果>

→ 改訂案のとおり承認する